

ポストコロナ社会の未来構想③

With コロナ・Post コロナに向けたR&D戦略

プログラム

司会:社会連携・産学協創推進室 奥野 優子

- 13:30-13:40 開会挨拶 藤井 輝夫 東京大学 理事・副学長
- 13:40-14:20 基調講演 藤本 隆宏 教授(経済学研究科)
「デジタル化・感染症時代のサプライチェーン・ものづくり戦略」
- 14:20-15:20 ポストコロナ社会に向けた研究シーズ・アイデア紹介
医療・防疫領域／ニューノーマル領域／交通・都市領域
山東 信介 教授 求 幸年 教授 宮本 英昭 教授(工学系研究科)
- 15:20-15:35 休憩
- 15:35-16:05 ポストコロナ社会に向けた研究開発に対する東大への期待
コマツ 専務執行役員 CTO 岩本 祐一 氏
ダイキン工業株式会社テクノロジーイノベーションセンター担当部長 香川 謙吉 氏
ソフトバンク株式会社テクノロジーエニッテ技術戦略統括AI戦略室室長 松田 慎一 氏
- 16:10-16:50 パネルディスカッション
・モデレータ:加藤 泰浩 教授(社会連携・産学協創推進室長)
・パネリスト:染谷 隆夫 工学系研究科長 藤本 隆宏 教授(経済学研究科)
中尾 政之 教授(工学系研究科)
岩本 祐一 氏(コマツ) 香川 謙吉 氏(ダイキン工業株式会社)
松田 慎一 氏(ソフトバンク株式会社)
- 16:50-17:05 今後の計画(企業、官庁、自治体の皆様との連携の進め方)説明
脇原 徹 教授(社会連携・産学協創推進室)
- 17:05-17:10 閉会挨拶 染谷 隆夫 工学系研究科長

東京大学大学院工学系研究科は、技術の社会実装を通じて社会に貢献することを主要な目的の一つとしており、**Withコロナ・Postコロナ**の時代に向け、これまでの研究開発活動を通じて蓄積してきた知見や技術をニューノーマルに対応した商品やサービスの開発に役立てること、新たなビジネスチャンスを創出するため技術開発に研究リソースを集中すること、未知の感染症リスクを想定した社会システムを実現するための新たな研究テーマを探索すること、をテーマに企業、官庁、自治体の方々と広く意見交換する場として公開シンポジウムを開催することといたしました。興味を持たれた方は、ぜひご参加ください。

日時 : 2020 年 9 月 16 日 (水) 13 : 30 — 17 : 10

参加申込フォーム: <https://forms.gle/Fun4pvGq3LUNUPAC9>

※参加申込締切 : 9月11日 先着400名様までとなりますのでご了承ください。

主催 : 東京大学大学院工学系研究科 社会連携・産学協創推進室

共催 : 東京大学大学院工学系研究科 学術戦略室

【ホームページ】 <http://www.cerpo.t.u-tokyo.ac.jp>

問い合わせ先: cerpo.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp 大学院工学系研究科社会連携・産学協創推進室

